

いのはな亭 第7回庭園文化講座 日本点字の父石川倉次

～千葉県の人～

点字は目の見えない人のための文字です。六つの点の組み合わせで文字や数字を表し、手で触ることで読めるようになっています。点字はフランスで15歳の天才少年ブライユによって生み出されました。この点字を日本語でも使えるようにしたのは、千葉県出身の石川倉次です。アルファベットは26文字、かなは48文字です。倍近くも多い文字を6点で表すことはできるのか。日本の点字ができるまでには、様々な優れた人々の出会いとドラマがありました。

- ・開催日：8月22日（木）午後1時30分～3時30分
- ・開催場所：いのはな亭
- ・講師：児童文学作家 小倉 明
- ・対象者：15歳以上
- ・会費：1,500円（お茶・和菓子 付き）
- ・定員：20名（先着順）
- ・参加申込：(株)塚原緑地研究所
- ・電話：043-279-8005
- ・FAX：043-279-8142



※参加申込は、8月1日午前9時からです。

主催：亥鼻公園集会所指定管理者：株式会社 塚原緑地研究所